

平成28年度第4回米子市学校給食運営委員会議事録概要

1 開催日時 平成29年2月20日（月） 15:00～15:40

2 開催場所 米子市立学校給食センター（米子市大谷町28番地8）

3 出席者（敬称略）

[米子市学校給食運営委員会委員]

川上委員（会長）、佐伯委員（副会長）、本池委員、松田委員、堀口委員、黒見委員、住田委員、山根委員、藤原委員

[事務局] 学校給食課

松浦課長、野口係長、表学校栄養主任、星野学校栄養職員

4 会議次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 議事

ア 平成29年度事業計画について

イ その他

(4) その他

(5) 閉会

5 議事の概要

（注：会長あいさつ及び事務局の議案説明は省略しています。また、発言は要約しています。）

議長（川上会長）

それでは、米子市学校給食運営委員会を開催いたします。

そういたしますと、次第に従いまして、3議事の（1）平成29年度事業計画につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

事務局（野口係長）

[平成29年度事業計画について説明を行う]

議長（川上会長）

ただ今の説明につきまして、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

黒見委員

緊急時対応用給食食材ですけど、例えば地震とかで道が寸断されて、学校にも配達できない状況とかも想定されると思うので、学校に備蓄するとか、あるいは淀江ならせめて淀江の調理場に備蓄するとかだったら歩いてでも取りに行けると思うんですけど、この前の雪でもたどり着けない可能性はあったわけで、いくら備蓄していても学校に届かなかったら、子ども達は食べられないわけで、そのあたりはどういう具合にされるのかをお聞きしたい。

事務局（松浦課長）

学校での備蓄の検討もしたのですが、鍵付きのロッカーなどの準備とか、小学校は保管場所の確保がなかなか難しい状況だと思います。

運用的には、救給カレーでの対応は当日のみで何日もの対応ということは考えておりませんので、実際に道路が寸断されたらその日は持って行けないというのはあるかもしれませんが、学校給食センターと第二学校給食センターに分散して保管しておくということと、救給カレーは公用車でも運べるようなスタイルでと考えております。

黒見委員

実際、阪神淡路大震災みたいな災害だったら、車も通れないわけだし、軽自動車だって走れないし、そこまで想定しているのだったら、学校とかに備蓄するのが一番いいと思います。

震度5強以上だったら、子どもは親が引き取りに来られるまで学校に留めておくということになっているので、食べ物も何もなしに、親が引き取りに来られるまで学校にずっとおらせるということになります。

事務局（松浦課長）

保管場所を確保できるかということを検討しながら、また課題として検討していきたいと思います。

黒見委員

そこまでしておかないと、備蓄していても学校に届かなかつたら、何の意味もないと思います。するならそういう方向で進めて、保管庫のようなものを各学校に設置していかないといけないと思います。

事務局（松浦課長）

ありがとうございます。

議長（川上会長）

この間の雪のように、実際に、もしものことがありますので、これに関しては、今後、また検討していただくということでよろしいでしょうか。

この救給カレーのことにつきまして、他に関連で何かありましたら、お出しいただけますでしょうか。

その他の件で、何かご意見とかご要望がありましたら、お願いいたします。

佐伯委員

アレルギー対応が、28年度が何パーセント位だったのかということと、もう新年度に向けてのアンケートとか、該当新入生のアンケート結果は出ていますか。これから進めるのですか。

事務局（松浦課長）

アレルギーにつきましては、今現在90名弱の対応をしております。アレルギーの調査につきましては、中学1年生は6年生の情報がございますので、新小学1年生は昨年の就学時健診で学校の方で把握をさせていただいております。必要な方には書類を渡していただいて、今、提出があった方について面談を進めているところでございます。

それから、既にアレルギー対応をしている児童生徒さんにつきましても、今現在は継続としての面談を進めているというところでございます。

あと、各学校ではアレルギーについて毎年調査をしていただくこととしております。ただ、時期につきましては、学校にお任せをしておりますが、4月当初に全体の人数は把握するよ

うに、報告をいただくようにしております。

佐伯委員

状況としては90名よりは多くなるのですか。

事務局（松浦課長）

やはり、増えてきていると思います。今年度の新規の人数を把握していないのですけれど、増えてきているのではないかと思います。

議長（川上会長）

うちの学校でも金曜日に栄養士の先生に来ていただき、熱心に面談をしていただきました。お姉ちゃんの方もアレルギーがあったのですが、妹が入ってくるということで、すごく細かく生活状況につきまして面談していただきまして、安心してお母さんは帰られました。来週もまた面談をお願いしておりますので、だんだん増えてきていると思います。

アレルギー関連で何かご質問がありましたらお願いします。その他につきましても、何かありましたらお願いします。

事務局（松浦課長）

先程の説明でさらっと言っていたのですが、パステライズ牛乳には初年度4円の補助金が出ておりました。2年目から2円に減額となっており、29年度が2円補助の最後の年ということになっております。

あと、アレルギーについて補足しますと、27年4月が73名で年度初めにスタートしておりますが、28年4月は86名になっております。29年度も人数が増えるのかとは思っております。

議長（川上会長）

その他で何かご質問、ご意見はございませんでしょうか。

佐伯委員

では、もう一点、児童生徒と生産者との交流というのを前から聞いていたので、少しずつ広がってきていると思うのですが、具体的にはどれぐらい広がってきましたか。

事務局（松浦課長）

実際各学校で行われる生産者との交流と栄養士がアプローチをしたものがあり、若干件数が違ってきます。27年度中には60何件の報告を受けたのですが、その中で栄養士が係っているのは10何件あったように思います。

それから、年度の初めに学校に対して、こういったことができますのでご相談くださいというように、具体的なメニューをあげて学校にアプローチをするようにしています。具体的には、肉の生産者、いわゆるJA全農ミートフーズ。それから大山乳業さん、白バラ牛乳。それと野菜についてはJA鳥取西部、農協さん。ここに学校給食の野菜の生産部会というのがございますので、そちらの方にご協力いただいて、人参であったり、ブロッコリーであったりの生産者、こういった方のお話が、ご紹介ができますので栄養士に相談してくださいということを学校の方にお伝えをしているところでございます。

議長（川上会長）

小学校にはJA全農ミートフーズさんが積極的に来ておられまして、枝肉という見本を、牛の枝肉の模型とか持ってこられて授業をしていただいています。クイズも交えながら、牛の部位だとか、豚のどんな肉だとかいうことを、命の学習、命をいただいているという、すごくいい授業をしていただいています。今、ほとんどの小学校に来ていただいています。

崎津小も3学期に来ていただきました。毎年来てもらっており、3、4年目になります。6年生を対象にして、A4ランクの牛肉や豚肉を実際に家庭科室で焼いて試食も出来るということで、子ども達も食べながら、実際にこんな大きな牛から自分たちが命をいただいているのだという勉強をしています。今、すごく盛んに行われており、この前が年間60回目だと言っておられました。

事務局（松浦課長）

川上会長からも他の学校に機会があればお話ししていただいているので、こちらが把握しない中で、学校の方でも取り組んでいただいているところもあると思います。

議長（川上会長）

小教研の給食部会で一回来ていただいたので、各学校に広がっていきました。

佐伯委員

はい、分かりました。ありがとうございます。

議長（川上会長）

他に何かございませんでしょうか。

住田委員

よろしいでしょうか。衛生管理の徹底ということで、今、和歌山ですとか、立川市の方で千人に近いような方の食中毒、大規模食中毒が起こっています。こういった中で、米子市の方では、鳥取県版HACCPを取っていただいております。衛生管理は県内でもトップ、県内でもまだ唯一、一箇所でございます。鳥取市の方も向かっておられますし、境港市の学校給食センターも米子市さんを見習ってこれから向かっていかれるというふうに聞いております。

今は第二学校給食センターで取っていただいておりますが、ぜひ、ここの学校給食センターでも、衛生管理に対しては、対内的にも、対外的にも、もうしっかりとされているんですけど、認証を取っていただけたらと思います。何かご予定とかあれば教えていただけませんか。

事務局（松浦課長）

第二学校給食センターだけかと思っていたのですが、委託業者は同一の業者になっていますけれども、次は学校給食センターで向かってみたいというようなことは、担当者からは聞いています。

住田委員

ありがとうございます。東京オリンピックまでには、HACCP制度というのは、食品を製造するほぼ全施設の方が取られるという中で、給食の方もこれから今まで以上に厳しくなってくると思われますので、ぜひ、認証取得の方をよろしく願います。

事務局（松浦課長）

ありがとうございます。

議長（川上会長）

その他、ございませんでしょうか。

藤原委員

すみません。備蓄の食材というのは、どこが負担するのですか。給食で食べるとなると、一回の給食代になるのですか。

事務局（松浦課長）

給食費は、食材費ということにしております。ですから、備蓄ということではなくて、10月とか、使った時には給食費で入れ替えが可能になるということでございます。

議長(川上会長)

はい、ありがとうございます。その他にご質問ございませんでしょうか。

そういたしましたら、ただ今、いただいたご意見、ご要望を参考にさせていただきながら、ないようでしたら、平成29年度には学校給食をさらに良くしていただくようお願いいたします。審議を閉じさせていただいてよろしいでしょうか。ありがとうございました。

そういたしますと、次に、3議事の(2)その他についてですが、事務局から何かありますでしょうか。

事務局(松浦課長)

事務局の方からは特にございません。

議長(川上会長)

はい、ありがとうございました。

ないようでしたら、最後の4番のその他ですけれども、ここでは何かございませんでしょうか。

事務局(松浦課長)

委員の皆さんからは、何かございませんでしょうか。

堀口委員

給食費ですけど、自治体によっては、公金にされたりしています。今、未納が430万弱ということで、結果としては増えてきている。その辺でどういう対策をしておられるのか、ゆくゆくはどうしていかれるのか、というところをお尋ねしたいです。

事務局(松浦課長)

給食費につきましては、平成23年に未納が700万とか、かなり増えてきて、何らかの措置を講じなければいけないという中で、給食会を債主として未納対策を進めていこうという市の方針が決まりました。事務のマニュアル、いわゆる米子市としての統一的な取扱いを決めるなど、いろんな仕組みを作っていく中で、未納を700万から400万まで減らしてきました。毎年滞納は年度が増えるたびに発生してくるのですが、それを逆に減らしてきましたので、取組みとしては、まずまずはうまくいっているかと思っております。

どこの市町村も、給食費の未納というのは課題になっていまして、なかなかこういった成果が出づらいたころは、仕組みを変えたりするということもあると思います。今、時代的には公会計ですが、公会計にした時に、他市の状況からいって未納が増えているという実状があります。米子市ではこういう方針で、ただ、増やさないためにはどうするかということも、もう一つは、給食費の徴収事務が学校負担になってはいけないということで、学校負担を減らすための取組みという、この二方向で取組みを進めてきました。

また、これから先どうするのかということは、現時点では米子市はこういった制度でやろうということで、23年度から取り組んでおりますので、当面は、今のやり方で進めていくのだろうというふうには思っております。

堀口委員

減っていくといいですけどね、未納の400万が。

事務局(松浦課長)

減ってきて、400万になったところです。99.75%位の徴収率ということで、かなりいいとは思っています。

堀口委員

徴収される方というのは職員ですか。

事務局（松浦課長）

まず、第一義的には学校、口座振替、口座引落です。その中で、今言いましたようなマニュアルを作って同じ取り扱いで、払ってくださいという催告をしていく。督促をしていく。

堀口委員

学校がするのですか。

事務局（松浦課長）

まずは、学校にやっていただいています。そこで、未納がそのまま残った時には、次の年には給食会の方に情報提供をしていただき、給食会から払ってくださいという文書勧奨、訪問勧奨を行います。あとは、資料の3ページにありますけれども、児童手当からの同意に基づく納付勧奨というかたちで取り組んでいます。最終的には、給食会が支払督促といった法的措置をとることによって、納付が進んでいるという状況でございます。

議長（川上会長）

はい、ありがとうございます。

その他には、何かございませんでしょうか。

そういたしますと、その他もこのあたりで閉じさせていただいてよろしいでしょうか。

そうしましたら、事務局の方にお渡したいと思いますが、よろしいでしょうか。

事務局（松浦課長）

はい、そういたしますと、委員の皆さんの任期は2年ということで、3月末が現在の任期となっております。この2年間本当にお世話になりました。ありがとうございます。

また、次も引き続きお世話になる委員さんもいらっしゃると思いますけれども、次回の運営委員会は4月下旬に予定したいと思っております。平成29年度の給食費について、ご審議していただくことになろうかと思っておりますので、よろしく願いいたします。

議長（川上会長）

はい、それでは閉会させていただいてよろしいでしょうか。

今回で平成28年度の会議が終了するわけでございますが、皆様のご協力によりまして、毎回、スムーズに会議が進行できましたことにお礼申し上げます。どうもご協力ありがとうございました。

以上をもちまして、平成28年度第4回米子市学校給食運営委員会を終了いたします。

今日は、どうもありがとうございました。